

野々市未来都市計画

未来都市のコンセプト

「地域と学生が交流をもてる都市計画」



コミュニティセンター

施設の概要: カフェラウンジ、会議室、展示室、保育室

用途: 地域の人との交流をはかれる施設であり、学生の展示会なども行える施設



防災公園

施設の概要: ステージ、倉庫、フットサルコート

用途: 学生によるイベントのためのステージを設け、避難用テントが備えられている



スポーツ施設

施設の概要: サッカー・テニス・バスケットボール

用途: スポーツを通してお年寄りから子供まで交流を深めることができ健康の促進にも繋がる



病院

施設の概要: 診察所・義手の実験施設

用途: 大学側と病院側が協力し、義手などの医療器具の業務提携が可能

ショッピングモール



施設の概要: 若者向けの衣服店、雑貨屋、CDショップ

用途: 学生が中心市街地に足を運ぶ必要がなくなり、多くの人との交流が深まる

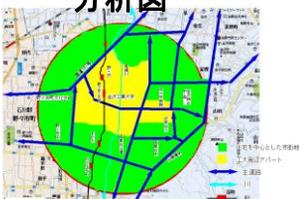
工大周辺の環境整備



高橋川の河川敷に公園を作り

学生と地域の人がくつろげる空間を作る。未来都市全体に植樹をし緑を増やす

野々市未来都市敷地分析図



工大を中心に半径2kmの敷地分析図です。黄緑色は住宅地区、黄色は工大の学生が多く住む地区、青色は野々市町の主な道路となっている。

まとめ

野々市未来都市は、学生と地域住民を主体に設計した。これをきっかけに石川県の原動力になることを期待する。

| |
|---|
| 金沢工業大学 |
| 2007年度 工学設計II |
| プロジェクトテーマ : 野々市未来都市計画 |
| クラス番号 : VD404 |
| チーム番号 : 2 |
| チーム名 : 伊衛門濃いめ |
| チームメンバー名 : 粟島信人 中川博登 林茂基 宮澤友輔 芳池和彦 山下賢二 |
| 担当教員名 : 金谷末子 |